

朝の礼拝

聖書 エレミヤ書 1章 4-8節 (旧約聖書1172頁)

主の言葉がわたしに臨んだ。  
「わたしはあなたを母の胎内に造る前から  
あなたを知っていた。  
母の胎から生まれる前に  
わたしはあなたを聖別し  
諸国民の預言者として立てた。」  
わたしは言った。  
「ああ、わが主なる神よ  
わたしは語る言葉を知りません。  
わたしは若者にすぎませんから。」  
しかし、主はわたしに言われた。  
「若者にすぎないと言ってはならない。  
わたしがあなたを、だれのところへ  
遣わそうとも、行って  
わたしが命じることをすべて語れ。  
彼らを恐れるな。  
わたしがあなたと共にいて  
必ず救い出す」と主は言われた。

### わたしの道

英語で「仕事」と言えば“job”や“work”が思い浮かぶでしょう。しかし英語には“vocation”や“calling”という表現もあります。vocation は音楽バンドのvocal (歌手)、voice (声) と同じ語源です。そして calling も「声を出して呼ぶこと」です。誰の声のことでしょうか、誰が呼んでいるのでしょうか。

先ほど読まれた箇所、神様はエレミヤに「わたしはあなたを母の胎内に造る前から、あなたを知っていた」「母の胎から生まれる前に、わたしはあなたを聖別し」と言っています。神様は生まれる前から「使命 (mission)」を用意して、あなたを呼んでいる。これが vocation、calling の意味です。

でもエレミヤも嘆いていたように、誰もが、特に若い時には自分の容姿や性格に自信がなく、知識や経験も乏しく、失敗や過ちをするのではないかと不安になります。怒られる、嫌われるのではないかと緊張します。でも神様は生まれる前からそんなあなたも知っています。

神様が用意されている道は、必ずしもあなたの憧れや望みとは違うかもしれませんが。あなたの知識や経験が活かされる、得意な、好む道ではないかもしれませんが。その道は何の報いもない、茨の道かもしれませんが。でも互いに愛し合い「ああ、自分はこのために生まれてきたんだ」と喜ぶ、感謝の瞬間があります。

(しばらく黙祷しましょう)

慈しみ深い主よ、あなたはわたしたちが願う前から、願う以上のものを用意しておられると約束されました。これから進級、卒業、進学、新たな道へと向かう英和生を祝福してください。与えられた道で互いに慰め、励まし、共に喜び、感謝を献げる道を歩ませてください。どうか今日一日もすべてをあなたに委ね、よき学びのうちに過ごさせてください。主イエス・キリストによってお願いいたします。アーメン